【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公表番号】特表2008-538584(P2008-538584A)
【公表日】平成20年10月30日(2008.10.30)
【年通号数】公開・登録公報2008-043
【出願番号】特願2008-507989(P2008-507989)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/704　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/127　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/34　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/704
Ａ６１Ｋ　 9/127
Ａ６１Ｋ　47/34
Ａ６１Ｐ　35/00

【手続補正書】
【提出日】平成21年3月24日(2009.3.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
リポソーム中に捕捉されたアンスラサイクリン化合物を含んでなる、最適以下にデバルクされた卵巣癌を有し、且つ白金化学療法薬剤で以前に処置された患者の処置のための製薬学的組成物。
【請求項２】
リポソーム中に捕捉されたアンスラサイクリン化合物を含んでなる、進行卵巣癌と以前に診断され、最適以下にデバルクされ、且つ白金基剤の化学療法薬剤で以前に処置された患者の進行不在期間又は総合的生存性の改善のための製薬学的組成物。
【請求項３】
該組成物がリポソーム中に捕捉されたドキソルビシンを含んでなる、請求項１または請求項２に記載された組成物。
【請求項４】
約２８日毎に１回投与されることを特徴とする、請求項１または請求項２に記載された組成物。
【請求項５】
投与の間に少なくとも約２８日の投与間隔で、４回投与されることを特徴とする、請求項１または請求項２に記載された組成物。
【請求項６】
該組成物が親水性ポリマー鎖の表面コーティングを有するリポソームを含んでなる、請求項１－５のいずれか１項に記載された組成物。
【請求項７】
該組成物がポリエチレングリコールポリマー鎖の表面コーティングを有するリポソームを含んでなる、請求項１－４のいずれか１項に記載された組成物。

【請求項８】
静脈内に投与されることを特徴とする、請求項１－７のいずれか１項に記載された組成物。
【請求項９】
シスプラチン及びパクリタキセルを含んでなる化学療法プログラムで以前に処置された患者に投与されることを特徴とする、請求項１または請求項２に記載の組成物。
【請求項１０】
前記の以前の化学療法プログラムに対して完全な臨床的反応を有する患者に投与されることを特徴とする、請求項９に記載された組成物。
【請求項１１】
進行卵巣癌を有する患者に投与されることを特徴とする、請求項１または請求項２に記載された組成物。
【請求項１２】
段階IIIC又は段階ＩＶの卵巣癌を有する患者に投与されることを特徴とする、請求項１１に記載された組成物。